

竜爪園だより

誠意正心

平成 22 年 5 月号

平成22年度が始まりました



4月1日天心会も新しい職員を迎えて22年度をスタートしました。

今年それぞれの専門職を勉強し学窓を巣立ってきた新社会人を、介護職で7名、調理で1名の計8名迎えました。又他の所で活躍をされていて、更なる目標を持って転職して来た人、法人の中で部署を移動した人もあり、新鮮で力強い「よろしくお願ひします」の挨拶がたくさん飛び交い、あいにくの雨の朝にもかかわらず、大きな希望の持てそうな輝かしいスタートを切ることができ、とても嬉しく思います。法人設立から17年が経過しました。右も左もわからなかった総勢34名での出発でしたが、ご家族の皆様、地域の皆様、役所の方々、業者の方々等々、実に多くの皆さんにお世話になってまいりました。また、それにも増して、私たちは多くのお年寄りから、実に沢山のことをお教えいただき、励ましていただき、慰めていただき、又我慢しながら見守っていただけて参りましたお蔭でここまで来ることができました。多くの皆様の温かいご支援を頂けたからこそ迎える事のできた今日です。

ありがとうございます。厚く御礼申し上げます。

今年はもう一歩上を目指して、心のこもった仕事をしていけるようみんなで努力しましょう！と話し合いました。

どうぞ引き続きご指導ご鞭撻を賜りますようお願いいたします。

中野 菊乃

プロ野球観戦

3月18日(木) 13:30 試合開始の
プロ野球オープン戦 『巨人×中日』を
見に静岡県草薙野球場へ行ってきました。

あいにくの曇り空で風も冷たかったですが、
テレビ観戦では味わえない野球の醍醐
味を感じてきました。

平日の昼間だというのに大満員。
卒業式を終えた小学生が大勢いました。

あまりの寒さに5回途中で帰ってきまし
たが
「今度は暖かい日にゆっくり見たいね」
「この次は高校野球はどう？」
「サッカー観戦は？」
など、会話もはずんでいました。

今後も様々な活動を検討中です。
お楽しみに。



観戦後の写真。

入り口で買ったお揃いの“ジャイアンツオレンジタオル”が
お土産です。



4月9日(金) ほっころ会議室にて、
ぬりえの活動後、
「今日は天気が良いから長尾川沿いに
咲いてる“桜”を見に行こうよ」
職員のひとことでこの写真が撮れました。

お花見



認知症高齢者の生活機能維持と介護負担軽減のための口腔ケア実施と効果の報告
 ~ 第 10 回 静岡県福祉研究会で発表しました ~ H22.2.10 あざれあ

【対象および方法】

1. 対象者

施設在住の認知症高齢者 4 人と介護職員 38 人

- ・A さん: 76 歳、女性、要介護度 4
- ・B さん: 76 歳、男性、要介護度 4
- ・C さん: 84 歳、女性、要介護度 5
- ・D さん: 78 歳、女性、要介護度 5

2. 調査期間

平成 21 年 9 月 ~ 平成 22 年 2 月

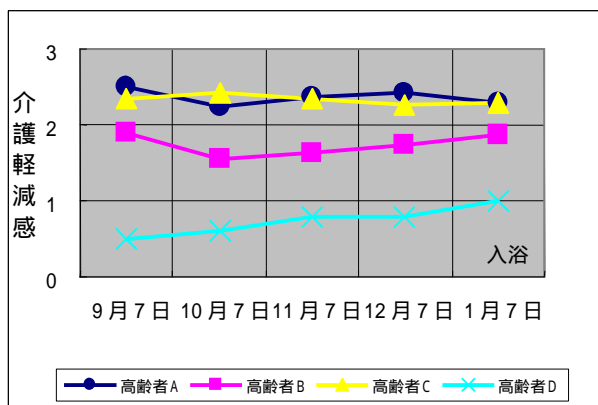
3. 調査方法と調査項目

入浴、排泄、食事、口腔ケア、会話の介護負担感軽減について、毎月のアンケート調査を実施

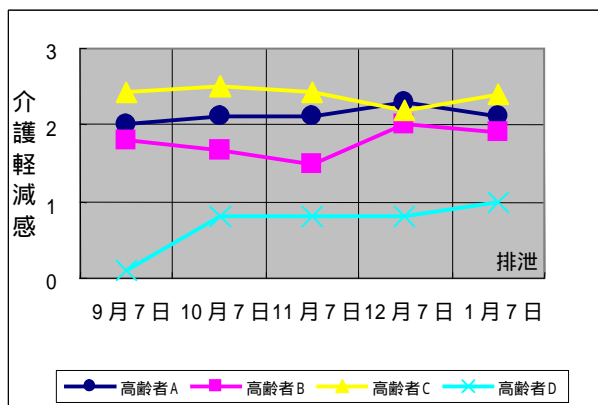
4. 他 省略 (HP 竜爪園ブログで全文公開)

【結果】

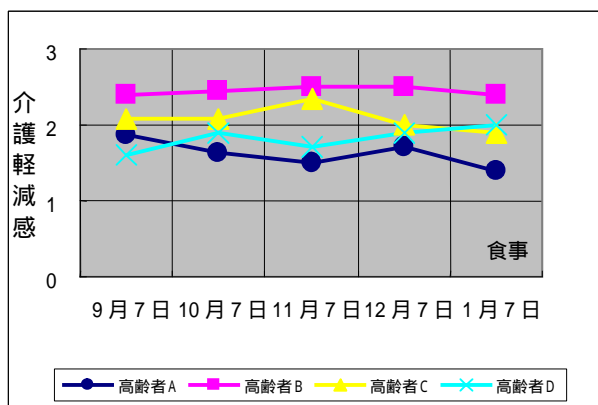
1. 介護軽減感(入浴)



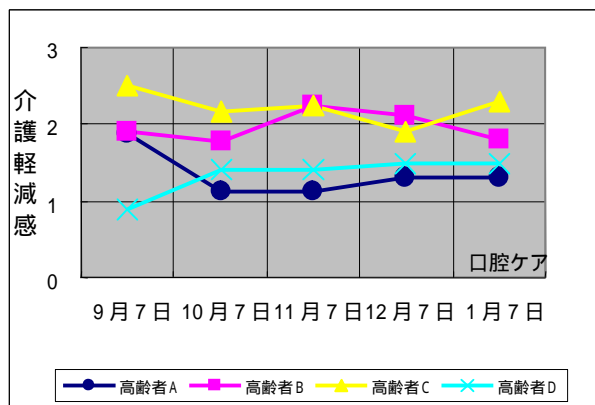
2. 介護軽減感(排泄)



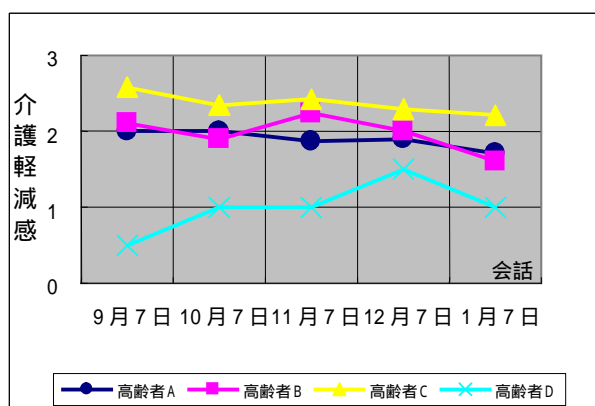
3. 介護軽減感(食事)



4. 介護軽減感(口腔ケア)



5. 介護軽減感(会話)



【考察】

認知症高齢者に音波ブラシで歯みがきを実施した結果、対象者Dにおいてはすべての調査項目において介入前後で有意差が認められた。これは、音波ブラシの振動(毎分31,000回転)によって脳が刺激され覚醒している時間が増加したためだと推察される。

また、対象者A~Cにおいては介護職員の負担感に有意差は認められなかった。しかし、対象者のうがいができるようになったり、発音が聞き取れるようになったり、食事の際麻痺側から食物が流れ出ることが少なくなり機能が改善したという介護職員の声を聞くことができた。

【結論】

認知症高齢者に音波ブラシで歯みがきを実施すると、認知症高齢者の生活機能が維持できる可能性と、介護職員の介護負担感が軽減する可能性が示唆された。

なお、本研究は静岡県社会福祉協議会「社会福祉事業振興のための助成事業」により行った。

【謝辞】

本研究に際し、ご指導頂いた静岡県工業技術研究所の櫻川智史様に感謝いたします。

【発表全文を竜爪園ブログでご覧になれます】



5月ボランティアにご来園の方々の予定

13日(木) 14時：ピアノ演奏会(ほっこら)

17日(月) 10時半：ひびきの会(ほっこら)

18日(火) 14時：大道芸(ほっこら)

20日(木) 10時半：なごみ会(各ユニット)

24日(月) 10時半：ひびきの会(2階)

26日(水) 10時半：灯会(2階)

10時半：恒友会(2階)

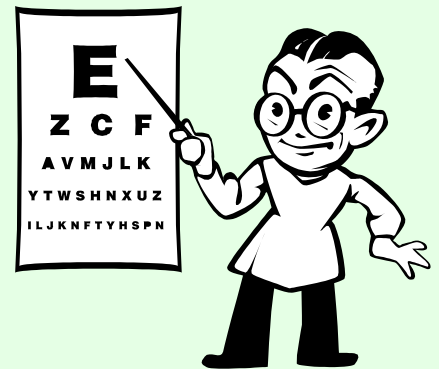
14時半：静岡教会(各階)

27日(木) 10時半：おたまじゃくしの会(ほっこら)

豆知識

目の健康(目のチェックしていますか?)

眼球は奥行き約24mm 重量約7gの極小さな感覚器です。しかし、人間の身体の外から受ける情報の約80%が、この二つのガラス玉のように透き通った瞳から入ってくるといわれています。目は小さくてとても大切な情報の窓口なのです。



ここで、加齢に伴う代表的な眼の病気について紹介します。

- ・白内障... 目のレンズにあたる水晶体が白く濁り、かすんでまぶしく見える病気です。原因のうち最も多いのは加齢です。治療法は水晶体の老化を遅らせる点眼薬を用います。そして生活に支障をきたすようになったら、手術となります。
- ・緑内障... 視神経が圧迫されて、視野が欠けていく病気です。ただし、普段両目で見ているので、視野の異常には気づきにくく、放置すると失明の危険性があります。日本では、40歳以上の20人に1人に緑内障があるとされています。
- ・加齢黄斑変性... 加齢に伴って、物がゆがんで見えるようになる病気です。格子状のものを見て、ゆがんで見えないかチェックしてみましょう。

目は、人間の身体のほんの小さな部位ですが、とても大きな役割をもっています。少しでも気になることがあれば、早期発見のために眼科受診をしましょう。

発行・印刷

社会福祉法人 天心会
特別養護老人ホーム竜爪園
〒420-0903
静岡市葵区長尾 89 の1

竜爪園の介護やサービスについて、皆様からのご意見・ご要望などをお伺いしたいと考えています。施設に備え付けのご意見箱や電子メール、電話、ファックス等により、お気軽にご意見をお寄せください。

電話 054-265-3838

電子メール ryusouen@love.or.jp

FAX 054-265-1350

<http://www.love.or.jp>